

若年腹部大動脈瘤に対するステントグラフト治療の治療効果に関する研究

1. 研究の対象：2007年1月～2026年12月までの期間で心臓病センター榊原病院にて腹部大動脈瘤に対してステントグラフト治療を受けられた方で、手術時の年齢が70歳未満のかた。

2. 研究目的・方法

高齢であることが腹部大動脈瘤(AAA)ステントグラフト治療(EVAR)後の大動脈瘤径拡大のリスク因子であることが多くの研究で明らかにされている。一方、若年患者に対するEVAR後の瘤径拡大が少ないといった研究論文は非常に少ない。当院では2007年～AAAに対するEVARを開始したが、数少ないながら若年症例にもEVARを行ってきている。印象として、瘤拡大が起こっていない印象がある。今回はこの若年症例のEVARの成績が本当にいいのかどうかを評価したい。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- 1) 研究対象(募集方法や選定方法など)：70歳未満で、2007年～2020年までに当院で行ったEVAR症例
- 2) データの収集方法・内容・手順：CT画像と腹部超音波検査で瘤の形態と血流の評価(瘤径、エンドリークの有無)、大動脈関連イベントを電子カルテから情報収集
- 3) データの分析方法：統計学的に瘤径が縮小しているかどうかなどを評価

4. 外部への試料・情報の提供：行わない

5. 研究組織

心臓病センター榊原病院心臓血管外科 吉鷹秀範

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて病客さまもしくは病客さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先まで2020年12月31日までにお申出ください。その場合でもその後の診療など病院サービスについて病客さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：心臓血管外科 吉鷹秀範(研究責任者)

研究代表者：心臓病センター榊原病院 心臓血管外科 吉鷹秀範

-----以上